

平成18年度 九州大学大学院経済学府修士課程入学試験問題（一般選抜）

ミクロ経済学

次の2問の中から1問を選択し解答しなさい。

問1 ある消費者の効用関数が $u = xy$ （ただし、 x は財 X の消費量、 y は財 Y の消費量）であるとする。また、この二財に対する価格を p_X, p_Y とし、所得を I とする。このとき、以下の設問に答えなさい。

- (1) 各財に対する需要関数を求めなさい。
- (2) (1) で求められた需要関数の下で実現する効用を求めなさい（これを間接効用関数という）。
- (3) ある効用水準 U_0 （定数）を実現する需要の組で支出額が最小となる組を求め、さらにそのときの最小支出額を求めなさい。

問2 クモの巣の理論について述べ、競争均衡の安定性について論じなさい。